

下水道機構の『新技術情報』 第156号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

今年は秋の訪れが早い気がしませんか。北海道の大雪山黒岳では、早くも紅葉が見頃を迎えており、「10年に1度」と言われるほど美しく色づいているそうです。皆さんの所ではどうですか。東京はまだですが、待ち遠しくなりました(*°▽°*)

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第156号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・ H26 度建設技術審査証明「新技術展示会」が開催されます

■機構の動き

- ・ 今週は、特に行事はありません

■Tea Break

- ・ 秩父のぶどう（資源循環研究部 F.K. さんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

- ・ 今回は、9/1 付着任の新職員をご紹介します♪

■国からの情報

- ・ 9/12 付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション （最新の話です）

● H26 度建設技術審査証明「新技術展示会」が開催されます

建設技術審査証明「新技術展示会」は、建設技術審査証明協議会（建設技術審査証明機関 14 団体）で、毎年 7 月末までに建設技術審査証明を取得した新技術を紹介するため、1 回開催しているものです。

本機構で 7 月末までの 1 年間に建設技術審査証明取得した新技術 14 技術の内、6 技術が参加いたします。

【参加技術】

- 1 NS切削工法（耐震性継手を設置するための切削技術）
- 2 地震時人孔側塊目地ずれ抑制シート工法
- 3 TDRショットライニングシステム（マンホール目地部耐震化工法）
- 4 パルテム・フレップ工法（下水道管きよの更生工法－形成工法・熱形成タイプ－）
- 5 ゴライアス工法（非開削による更生管とマンホールの接続部耐震化工法）
- 6 SWライナー工法（下水道管きよの更生工法－製管工法－）

開催日：9月19日（金）10：00～18：00（予定）

会場：一橋大学「一橋講堂」（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）

★土木研究所の「土研新技術ショーケース 2014 in 東京」と同会場で開催されます。

※詳しくはこちら

⇒ <http://www.jacic.or.jp/sinsa/>

。○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○。

○平成 26 年 10 月 9 日（木）17：00～18：00

行 事：第 330 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：日本下水道事業団 技術戦略部長 藤本裕之 氏

テーマ：J S の技術開発と国際業務

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break（機構職員の感じるまま）

。○。

●秩父のぶどう（資源循環研究部 F.K. さんからの投稿です）

秩父は、都内からもそんなに遠くない距離で身近な自然を満喫でき、自然を楽しむライン下りや温泉があります。観光農園ではぶどうの直売をしており、シャインマスカット、藤稔、巨峰など、たくさんの種類のぶどうが並んでいました。

秩父オリジナルの新品種に「ちちぶ山ルビー」があります。8月下旬から9月上旬までの期間に秩父でしか味わえない貴重なぶどうで、楕円で鮮やかな紅色をしていて、種がなく皮ごと食べられ、とても甘くて美味しいぶどうです。

また、秩父には知る人ぞ知る地ワインの秩父ワインがあります。「ちちぶワイン シュール・リー 2013」は、国産ワインコンクールの甲州・辛口タイプ部門で金賞を受賞したワインです。こじんまりした直売所ではワインの試飲もできお勧めです。

。。。。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。。。

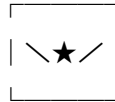
●今回は、9/1 付着任の新職員をご紹介します♪

※詳しくはこちら →

<http://www.jiwet.or.jp/yuimaru2014-9-16>

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A 4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション（2014.9.12 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀



=====

○8月16日から続く大雨等による被害状況などについて

下水道施設についても、福知山市、広島市等で被災があり、応急対応、復旧作業等を行っています。

→国土交通省災害・防災情報 (http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_140817.html)

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●平成26年度(第7回)国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」表彰式が開催されました【国土交通省】

●フジテレビ「めざまし土曜日」（9/13、7：45～8：15）で横浜市のみち水の浸透ます設置事業が放送されます【横浜市】

●「100mm/h 安心プラン」の登録 ～東北地方で初めて計画を登録しました～
【国土交通省】

- 平成25年度末の下水道処理人口普及率が公表されました【国土交通省】
- 日本燐酸（株）工場見学会（見学日再設定でのご案内）【NP021世紀水倶楽部】

=====

- 平成26年度(第7回)国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」表彰式が開催されました【国土交通省】

国土交通省では、持続的発展が可能な社会の構築に貢献する「循環のみち下水道」に関する優れた取組みに対し、国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」として表彰しております。今年度より、「新下水道ビジョン」の策定に合わせ、部門の刷新とグランプリの創設を行い、過去最多となるご応募をいただきました。今年度の受賞案件の表彰式が9月10日に開催され、北川国土交通副大臣から、受賞団体に賞状が授与されました。受賞案件の概要及び表彰式については、下記HPをご覧ください。

→国土交通省下水道部のHP

(http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/crd_sewerage_tk_000085.html)

- フジテレビ「めざまし土曜日」(9/13、7:45~8:15)で横浜市の雨水浸透ます設置事業が放送されます【横浜市】

雨水浸透ますの設置目的や効果、横浜市における普及に向けた取組み(設置助成制度など)、現地での透水効果の検証の様子などが放映される予定です。

→フジテレビのHP (<http://www.fujitv.co.jp/mezamado/index.html>)

- 「100mm/h安心プラン」の登録 ~東北地方で初めて計画を登録しました~
【国土交通省】

国土交通省水管理・国土保全局は、近年、短時間の局地的な大雨(いわゆるゲリラ豪雨)等により、浸水被害が多発していることから、この対策として、局地的な大雨に対しても住民が安心して暮らせるよう、下水道と河川のハード整備や、住民の避難行動を支援するためのソフト対策により、住宅地や市街地の浸水被害等の軽減を図る「100mm/h安心プラン※」登録制度を平成25年度に創設しました。このたび申請のあった、福島県郡山市の計画について、登録を行いました。今回、東北地方で初めての登録となり、これまでの登録件数は11件となりました。登録された計画の概要については、下記の報道発表資料をご覧ください。

※100mm/h安心プランとは・・・下水道管理者及び河川管理者による下水道と河川の整備に加え、住民(団体)や民間企業等の参画のもと、浸水被害の軽減を図るために実施する取組を定めた計画。

(報道発表資料)

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000817.html

(実施する取組を定めた計画)

<http://www.mlit.go.jp/river/kasen/main/100mm/>

- 平成25年度末の下水道処理人口普及率が公表されました【国土交通省】

平成25年度末の下水道処理人口普及率および、国土交通省・農林水産省・環境省の三省にて平成25年度末の汚水処理人口普及率を公表いたしました。下水道普及率

は77.0%となり、前年度に比べ0.7%増加し、下水道整備人口は約9,714万人となりました。汚水処理人口普及率は88.9%となり、前年度に比べ8%の増加となりました。それぞれ、国土交通省のHPにて公表しております。

→ http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000254.html

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000255.html

●日本燐酸（株）工場見学会（見学日再設定のご案内）【NP021世紀水倶楽部】

日本燐酸（株）は外国からリン鉱石を輸入して肥料用原材料であるリン酸を製造している関東圏では唯一の会社です。当社では平成21年度より下水道汚泥焼却灰について燐酸製造への適合について検討してきましたが、平成24年11月に愛知水と緑の公社と焼却灰利用の契約を締結し、25年度より本格的な実用運転を開始しました。

NP021世紀水倶楽部では、下水道汚泥焼却灰のリン鉱石代替原料としての利用について本格的な実用運転に入った当社のリン酸製造現場を見学する機会を用意しました。参加希望者は早目にお申し込みください。

<見学会実施プログラム>

平成26年10月22日（水）

14:05 JR内房線長浦駅集合 専用バスで日本燐酸へ（千葉県袖ヶ浦市北袖14番地）

14:30 開催趣旨説明（21世紀水倶楽部）

会社紹介（日本燐酸（株））

14:50 日本燐酸（株）用山徳美室長講演「リン酸製造への焼却灰再資源化事業の紹介ーリン資源を求めて、世界から日本へ」

15:20 工場内見学

16:05 質疑応答

16:30 終了、バスにてJR長浦駅まで、解散

参加申し込み：

水倶楽部ホームページ（<http://www.21water.jp/>）よりお申し込みください。参加費は無料

です。ただし定員は40名ですので先着順とさせていただきます。また同一団体からの参加人数を3名以下とさせていただきます。

=====

◆インフラ点検、人手頼らず 関電や積水化学、新技術で自動化〈9/9 日経新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGKDASGG08H1K_Z00C14A9MM0000/

◆下水道工事の現場見学 高知工高の40人〈9/9 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/kochi/news/20140908-0YTNT50048.html>

◆排便の大切さを子供たちに うんち教室、絵本など続々〈9/10 産経新聞〉

<http://sankei.jp.msn.com/life/news/140910/edc14091009280001-n1.htm>

◆田村で4年ぶり下水道まつり〈9/8 福島民報〉

<http://www.minpo.jp/news/detail/2014090817935>

◆清流守る方策を提言 岐阜大で水環境テーマにシンポ〈9/8 岐阜新聞〉

http://www.gifu-np.co.jp/news/kennai/20140908/201409080848_23254.shtml

◆日立下水道フェア ゲリラ豪雨を体感、子どもたち「怖かった」〈9/8 茨城新聞〉

http://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=14100817243571

◆水道の歴史や役割紹介 千種区に資料館オープン〈9/8 中日新聞〉

<http://www.chunichi.co.jp/article/aichi/20140908/CK2014090802000050.html>

◆東北初、国の支援制度に登録 郡山市の市街地浸水対策〈9/10 福島民友〉

<http://www.minyu-net.com/news/news/0910/news2.html>

◆白老、登別で記録的大雨…1時間に110～120ミリ〈9/10 室蘭民報〉

http://www.muromin.mnw.jp/murominn-web/back/2014/09/10/20140910e_01.html

◆汚水処理 88.9% 昨年度末〈9/11 山梨日日新聞〉

<http://www.sannichi.co.jp/article/2014/09/11/00004336>

◆相次ぐ浸水被害 雨水タンク使い減災〈9/11 大分合同新聞〉

<http://www.oita-press.co.jp/1010000000/2014/09/11/215658340>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf>
